

事業実績書

事業名	移住者と地元民を繋ぐエンタメ型共創ワークショップ	
場所	レンタルスペース POPLY 沼津駅周辺	
期間	2025年 6月 1日 ~ 2025年 11月 30日	
日程	実施項目・作業項目	
事業内容	6月～10月	※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など) 打合せ (90分×15日)
	6月	協賛資料作成・お願い
	7月	協賛のお願い チラシ・ポスター制作 商店街の方々への協力依頼資料作成・募集 沼津広報掲載資料作成
	8月	協賛のお願い 商店街の方々への協力依頼資料作成・募集 講座参加者募集・情報発信 8/8 商店街の方々：グループインタビュー 9時～13時 スタッフ:4名
	9月	商店街インタビューまとめ資料作成 講座参加者募集・情報発信 講座資料作成・講座看板作成 情報発信・参加者対応
	10月	10/18-19 講座開催 8時～18時 (4名) /参加者懇親会 18時から21時 (3名) 10/31 イベント搬入・準備
	11月	11/1-2 沼津地元愛物産展出店 8時～18時 (4名) 事業報告書の資料作成
		※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。
		・ 参加者アンケート実施 本事業では、商店街のインタビューをまとめた資料を共有し、沼津南口商店街の現状や課題を参加者に紹介しました。参加者への沼津への愛着度に関する事前・事後アンケートは実施していませんが、講座終了後の講座アンケートでは、参加者のうち1名を除き全員が「とても満足」、1名が「満足」と回答しており、講座内容に対する高い評価が得られました。
		アンケート結果： https://docs.google.com/spreadsheets/d/1IbIH8AmCgF6bIHZjUx5edxjs7hg1RyQmSwgVHDgSBQ/edit?usp=sharing
事業効果		・ 新たな地域コミュニティや交流の創出 2日間の講座開催を通じて、移住者と地元住民が交流する機会を設けました。イベント終了後には懇親会も実施し、参加者同士のつながりを深めることができました。今後もこうした交流の継続が期待されます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・沼津の地域資源および魅力的なスポットの発掘 参加者同士の視点共有により、これまで知られていなかった地域資源・スポットを発掘しました。 ・駅南口周辺地域の活性化につながる具体的なアイデア創出 グループワークにより、地域活性化の実践的アイデア4件を提出いただきました。そのうち2件は沼津南口商店街で施策として具体的に実行できる内容でした。
自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>本事業では、沼津南口商店街の課題共有と講座の実施を通じて、移住者と地元住民が交流する機会を創出することができました。</p> <p>沼津南口商店街のインタビュー資料を共有することで、参加者に地域の現状や課題を具体的に理解していただくことができ、地域への関心を高める一助となったと考えます。</p> <p>講座参加者の満足度アンケートでは、全員が「満足」以上と回答しており、講座内容や進行に対する評価は非常に高かったことから、参加者にとって有意義な学びや交流の場を提供できたと評価できます。</p> <p>また、2日間の講座において、移住者と地元住民が交流し、イベント終了後には懇親会も実施することができました。</p> <p>これにより、参加者同士のつながりや地域コミュニティの芽が生まれる契機となり、今後の継続的な交流や定着促進につながる可能性が高いと考えられます。</p> <p>一方で、沼津への愛着度の向上に関するアンケートは実施しておらず、参加者の意識変化を数値として把握することができませんでした。今後は、参加者の地域愛着度や定着意欲を定量的に測定する方法を導入することで、より具体的な事業効果の評価につなげる必要があると考えます。</p> <p>総合的に見て、本事業は移住者と地元住民の交流促進や地域課題の理解、参加者満足度向上に一定の成果をあげることができたと評価でき、今後の地域定着促進やコミュニティ活性化の基盤づくりとして有効であったと考えます。</p>
今後の活動予定	<p>※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>本事業の成果を踏まえ、今後も移住者の定着促進および地域コミュニティ活性化に向けた取り組みを継続してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の活用による事業の継続・拡大 今後の講座や交流イベントの開催においては、引き続き地域づくり関連の補助金を活用し、参加者への支援や運営費用に充当する予定です。補助金を活用することで、より多くの移住者・地元住民が参加できる環境を整備し、事業効果の最大化を図ります。 ・自己資金による自主的な活動の実施 補助金に依存せず、自己資金を活用した小規模交流会や地域探索イベントなども定期的に開催し、参加者のネットワーク形成や地域資源の発掘を推進します。なお、協賛金の獲得については試みたものの困難であったため、今後は補助金と自己資金を中心に事業運営を行う方針です。

・事業内容の見直し・改善

今回の講座や交流の実施を踏まえ、アンケートや参加者の意見をもとに、講座内容・進行方法・交流形式などの改善を検討します。また、地域課題の深掘りや、実際のまちづくりへのアイデア反映の仕組みづくりも進め、より実効性の高い事業展開を目指します。

・将来的な展開

沼津市全域での交流機会の拡充や、多世代・多属性の参加者が集まるワークショップの開催など、事業規模の拡大を検討しています。地域資源の発掘やPR活動と連携させることで、地域の魅力向上および移住者定着の促進に繋げていく計画です。